

嘉屋翔太

ピアノ・リサイタル

ワイマール・リスト国際ピアノコンクールを
制した、新進気鋭のピアニストが贈る

至高のクラシック名曲集。

作曲家の思い描いた世界を

目の当たりにする、

午後の至福のひとつとき

PROGRAM

R. シューマン=F. リスト: 「献呈」 S.566

R. Schumann=F. Liszt: "Widmung" S.566

R. シューマン: トロイメライ Op.15-7

R. Schumann: "Träumerei" op. 15-7

F. ショパン: ノクターン第2番 変ホ長調 Op.9-2

F. Chopin: Nocturne No. 2 in E-flat major, op. 9-2

S. ラフマニノフ: 前奏曲「鐘」嬰ハ短調 Op.3-2

S. Rachmaninoff: Prelude in C-sharp minor, op. 3-2

F. ショパン: ポロネーズ第6番「英雄」変イ長調 Op.53

F. Chopin: Polonaise No. 6 "Héroïque" in A-flat major, op. 53

J. ブラームス: ピアノ・ソナタ 第1番 ハ長調 Op.1

J. Brahms: Sonata No. 1 in C major, op. 1

2023 **10.16** 月
15:00開演 (14:30開場)

和光市民文化センター
サンアゼリア小ホール

全席自由 一般: 1,000円
サンアゼリア友の会: 500円
当日券: 一律 1,000円



ご予約はこちら



東武東上線・東京メトロ有楽町線/副都心線
「和光市駅」南口から徒歩13分
〒351-0192 埼玉県和光市広沢1-5

SUNAZALEA アクト企画 vol. 1

主催: 東京音楽大学 ACT Project

協働: 公益財団法人 和光市文化復興公社

お問合せ: acthall.tcm@gmail.com



嘉屋翔太 公式SNS
(QRコードより)

嘉屋 翔太 Shota Kaya, piano

2000年生まれ。開成中学・高等学校を経て東京音楽大学に進学、現在同大学院修士1年在籍。第10回フランツ・リスト国際ピアノコンクール(ワイマール)にて最高位の第2位に入賞し、同時に聴衆賞、サン=サーンス最優秀解釈賞を受賞。室内楽や管弦楽作品への造詣の深さを活かした多面的な作品解釈において高い評価を受けている。2022年9月には自身初となるCD「Voice of Liszt」をリリースした。2023年、ドイツのゴータ・アイゼナハにて開催された音楽祭「Liszt Biennale」に招待され、チューリングゲン・フィルハーモニー管弦楽団と共演。国内外のオーケストラとの共演や室内楽などに加え、作編曲等にも取り組みいずれも好評を博す。現在、佐藤彦大、ギグラ・カツアラヴァの各氏に師事。2022年度よりヤマハ音楽支援制度奨学生。2023年チャンネル・ピグマリオン・デイズ・アーティスト。

SUNAZALEA SUPPORT PROGRAM

©KOHAN